

輝くふるさと常任委員会（鈴木満委員長）は、9月12日に各会計の29年度決算の審査を行い、皆さんの税金が効果的かつ適正に使われているか、事業の実施効果はどうだったのか確認しました。  
 主な質疑の内容をお知らせします。

## 一般一計

### 地域協力隊 総務 企画

**問** 地域おこし協力隊が担っている役割は。

**答** 昨年度は5人着任した。くずまき型DMO観光コーディネーターは、町のDMO事業の事務局や、観光パンフレットの作成など観光部門の業務をしている。高校魅力化コーディネーターは、山村留学制度の普及や、留学生のフォローなどを行っている。高原牧場観光プ

### ふるさと納税 総務 企画

**問** ふるさと納税の寄付額の推移と返礼品は。

**答** 昨年度は約2500万円であったが、これはテレビ番組に取り上げられたことにより寄付額が跳ね上がったもの。今後は800万円から1000万円に推移すると思われる。返礼品は町の特産品である牛肉、乳製品、ワインなどを送っており、寄付者からは高評価を得ている。返礼品の金額は、総務省から寄付額の3割以内という目安が示されており、そのルールに従っている。

### 人口減少対策 総務 企画

**問** 人口減少対策の成果と課題は。

**答** 人口面では、前月比で人口が増加している月があるなど、確実な成果が出ている。課題としては、若い世代の受け入れ



くずまき高原牧場内にある木質バイオマス発電施設

### バイオマス 農林 環境

**問** 木質バイオマス発電施設を活用する考えは。

**答** 木質バイオマス施設は17年に整備され、燃焼実証試験をし、21年に町に無償譲渡された。運転すると経費が約1700

### タクシー助成 健康 福祉

**問** 高齢者等外出支援事業の実績は。

**答** タクシー料金の一部を助成する事業で、申請者数280人に対して実

際の利用者数は170人。1回の平均助成額は1062円で、延べ利用回数は1202回。今後は対象者の拡充を検討していく。

### 廃プラ処理 農林 環境

**問** 農業用廃プラスチックの処理は。

**答** 回収は年4回行い、整理して業者に販売して

いる。野焼き処理の苦情は何件もあり、現場に行って確認している。廃プラスチックの野焼きは法律で禁止されており、今後、注意喚起をしていきたい。

### 税金徴収率 住民 会計

**問** 今後の税金の徴収率向上対策は。

**答** 現年度分の徴収率は

## 特別一計

### 国保税徴収 国保 会計

**問** 国保税の滞納繰越分の徴収対策は。

**答** 国保税徴収の課題は、滞納繰越分の徴収率向上である。昨年度は県滞納整理機構と連携し、差し押さえや調査を行った結果、未収額を大きく減らすことができた。今後も継続的に滞納整理を進めていく。

### 賛成討論（要約）

高宮 一明 議員



29年度一般会計と特別会計の歳入歳出決算を認定することに賛成します。

「人口減少問題への対応」では、くずまき型DMOを中心とした町の魅力づくりや人材育成が図られたほか、6人の地域おこし協力隊員が各分野に着任し、町に新たな風が吹き込まれました。「安心して子育てできる町づくり」では、第二子以降の保育料が無料化されたほか、高校生以下

の子どもの医療費無料化や予防接種助成事業の継続など、他の自治体と比較しても充実した子育て支援策を講じ、子どもを産み育てやすい環境整備に努めています。「教育環境の充実」では、公営学習塾が開設され、葛巻高校の魅力がさらに高めたほか、山村留学制度の充実による生徒の確保にも尽力しました。

一般会計は、各種事業が効率的・効果的に執行されたことを評価します。

特別会計は、それぞれの予算の趣旨に沿った執行がされており、所期の目的を達成したと感じます。

### 反対討論なし



デントコーンのコンビラップ作業。使用後のラップフィルムは廃プラスチックとなります